

佐用町では、森林環境譲与税を活用して、

- 森林所有者の森林経営計画への参加を促進して、**間伐施業地の拡大**を図りました。
- **原木の集出荷施設「木材ステーションさよう」**の設置により、住民による里山林等の森林整備を促進しました。
- 所有者による経営管理が困難な**山林の町有林化**を促進しました。
- 民家、公に供する施設・道路・集会所等及び農地に被害を及ぼすまたは、恐れのある**支障木の伐採**等森林の整備を行いました。
- 林務業務の円滑実施のため、職員を雇用しました。
- **森林ビジョンの推進**のため、林業事業体等との勉強会を行いました。

□ 事業内容

1 森林保全間伐促進事業

森林経営計画により間伐を実施した森林所有者に対して、間伐面積 1 haにつき 5 万円を補助しました。

【事業費】4,071千円（全額譲与税）

【実績】83.23haの間伐を実施しました。

2 森林資源活用事業

未利用木材の利活用及び住民による森林整備の促進のために設置した原木集出荷施設「木材ステーションさよう」を運営し、原木買取に1 tあたり3,000円の地域商品券を上乗せしました。

【事業費】992千円（全額譲与税）

【実績】団体・個人あわせて14名から158.2 t の原木の出荷がありました。

3 町有林化促進事業

所有者不明の森林や放置森林の解消を目的とし、所有者による経営管理が困難な山林の町有林化を促進しました。

【事業費】122,247千円（一部譲与税）

【実績】156人から541.5haの山林を引き取りました。

□ 佐用町基礎データ

①令和 6 年度譲与額	62,877千円
②私有林人工林面積（※ 1）	9,958ha
③林野率（※ 2）	80.9%
④人口（※ 3）	15,863人
⑤林業就業者数（※ 4）	15人

※1,2 : 「2020農林業センサス」より※3,4 : 「R2年国勢調査」より

□ 譲与税活用状況

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和 6 年度末 時点の活用率
活用額 (千円)	175,654	62,877	238,531	100%
譲与額 (千円)	175,654	62,877	238,531	

4 町単独治山事業

民家、公に供する施設・道路・集会所等及び農地に被害を及ぼす、または、恐れのある支障木の伐採等森林の整備に係る事業費について補助しました。

【事業費】1,728千円（全額譲与税）

【実績】7地区



(事業1 間伐を実施した森林の様子)

5 林務アドバイザー雇用

町有林化促進事業等林務業務の円滑実施のために職員を雇用しました。

【事業費】4,871千円（全額譲与税）

【実績】2名雇用

6 森林ビジョン推進事業

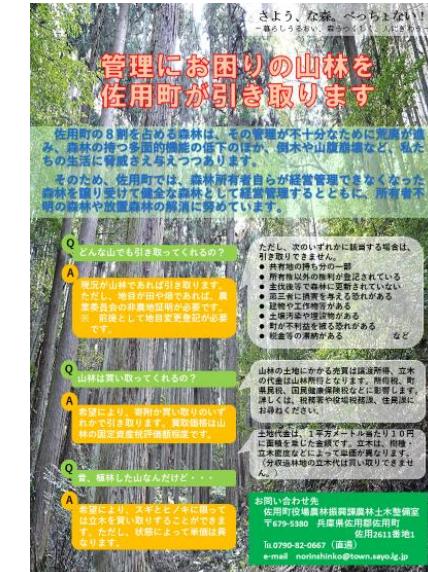
森林ビジョンの推進のため、林業事業体をはじめ森林にかかわる方との勉強会や情報交換を実施しました。

【事業費】999千円（全額譲与税）

【実績】森林勉強会 4回開催



(事業2 木材ステーションに搬入された原木)



(事業3 町有林化促進事業チラシ)

●山林を引き取るまでの流れ



●売買の場合の価格

山林の土地の価格: 近隣の山林の標準的な固定資産評価額
立木の価格 : 樹種と1haあたりの立木本数に応じて下表のとおり

立木密度等 (木/ha)	単価(円/m ²)	参考	
		木質化率 (%)	材積は森林資源量評価結果 によるものである。
2500以上	300	150	・材積は森林資源量評価結果 によるものである。
2000～2499	260	300	・スギ、ヒノキ、マツ
1400～1999	300	450	・スギ、ヒノキ、マツ
1000～1399	400	600	・風害、雪害、土砂災害、火災等の被災材を除く
999以下	500	750	
古木樹林等	0	0	

(事業3 町有林化促進事業チラシ)